

7

ホクトグレインの22

父 ウインブライト

牡 鹿毛 2022年4月22日生 ビッグレッドファーム生産



関東入厩予定

総額1,100万円 | 10分の1(110万円)より

Colt April 22, 2022 by Win Bright ex Hokuto Grain



ウインブライト 鹿 2014	ステイゴールド 黒鹿 1994	*サンデーサイレンス	Halo
		ゴールドンサッシュ	Wishing Well
			*ディクタス
			ダイナサッシュ
サマーエタニティ 鹿 2005	アドマイヤコジーン		Cozzene
	オールフォーゲラン		アドマイヤマカディ
ホクトグレイン 鹿 2006	*アグネスデジタル Agnes Digital 栗 1997	Crafty Prospector	*ジェイドロバリー
		Chancey Squaw	ミスゲラン
		Mr. Prospector	
		Real Crafty Lady	
		Chief's Crown	
		Alliance	
マイネラフィーネ 鹿 1997	サッカーボーイ		*ディクタス
	マイネグレイス		ダイナサッシュ
			ニホンピロウイナー
			チャイナバース

*ディクタス 4S×4D, ダイナサッシュ 4S×4D, Mr. Prospector 4D×5S, *ノーザンテースト 5S×5S×5D

■血統と特長

父ウインブライトは、古馬になってから本格化して4歳時、5歳時と中山記念を連覇。また香港のクイーンエリザベスII世C、香港CとG1レースを制覇しています。この間に下したメンバーはリスグラシュー、ラッキーライラック、ディアドラ、エグザルタントというそうそうたるメンバーでした。種牡馬となりこの世代が初年度産駒です。本馬は父譲りの柔軟性があり、ステイゴールド系の運動神経も持ち合わせています。動きからは手先にバネを感じますし、体には適度なハリもあります。母が芝で4勝をあげており、その産駒からも中央競馬で勝馬が2頭輩出。まとまりのある馬体からも父、母同様に芝の中距離に活躍の場があるとみており、息の長い競走馬になってくれると思います。

■父ウインブライト

ウインブライトは日本産、9勝、最優秀4歳以上牡馬、香港カップ-G1、クイーンエリザベスII世C-G1、中山記念-G2(2回)、スプリングS-G2、中山金杯-G3。父の主な産駒:オルフェヴル(JRA年度代表馬)、ゴールドシップ(JRA最優秀3歳牡馬)、ドリームジャーニー(有馬記念-G1)、フェノメノ(天皇賞・春)。初年度産駒は1歳。

■母系

母 ホクトグレイン(06 *アグネスデジタル) 4勝、白井特別(芝1800m)、習志野特別(芝2000m)、ターコイズS-L 2着。本馬は第8仔。産駒
 フィーリングハート(14牝黒鹿ステイゴールド) 1勝
 ハビネスメーカー(15牝鹿マツリダゴッホ)入着、東海(公)2勝
 コスモホクシン(18牝鹿ゴールドシップ) 1勝
 コスモガーディアン(21牝鹿ダノンバラード)未出走

祖母 マイネラフィーネ(97サッカーボーイ) 3勝。産駒
 マイネルアーバニタ(牡*ブライアンズタイム) 1勝

曾祖母 マイネグレイス(89ニホンピロウイナー)入着。産駒
 コスモジャッカル: 1勝
 マイネヴィーナス: 1勝

四代母 チャイナバース(77*チャイナロック)岩手(公)3勝。産駒
 サンキストイエロー: 2戦、入着。産駒

トップサンキスト: 4勝、ストークS、北九州記念-JPN3 2着。産駒

トップオブワールド: 3勝、ユニコーンS-JPN3、沈丁花賞、ジャパンCダート-JPN1 5着、岩手(公)入着、ダービーグランプリ-JPN1 2着

ゴールドンムーン: 4勝、メイショウカイドウC、北下半島特別、葵S-L 2着

サンキストロード: 3勝、合馬特別、須賀川特別

サイキョウカチドキ: 東海(公)1勝、石川(公)1勝、兼六園ジュニアC

五代母 ヒンドバース(68*ヒンドスタン) 2勝。**ロングレザー**(ローズS-JPN2)、**マイネラブラウ**(小倉大賞典-JPN3)の祖母、**マイネルペンテージ**(京成杯-JPN3)、**マイネルブライアン**(シリウスS-JPN3)の曾祖母